





GHG排出量削減に向けた新たなロードマップの設定

		ベンチマーク	中長期目標
Planet 	GHG排出量	Scope1+2	2021年排出量 3,020千トン-CO ₂ - 2035年：2021年比63%削減 - 2050年：ネットゼロ
		Scope3 (カテゴリー1)	2021年排出量 2,941千トン-CO ₂ - 2035年：2021年比37.5%削減

「PASSION 2026」期間中の重点施策目標と2023年度の実績

		ベンチマーク	2023年度		2024年度	2026年度	
			目標	実績	目標	中期計画	
Planet 	GHG排出量	Scope1+2	2019年排出量 3,230千トン-CO ₂	3,230千トン-CO ₂ 以下	2,700千トン-CO ₂	3,230千トン-CO ₂ 以下	
		Scope3	—	-グループ全体で2/3以上を占める 排出源を特定 -2024年・2026年の削減数値目標 を策定	-グループ全体で2/3以上を占める 排出源を特定中	-グループ全体で2/3以上を占める 排出源の特定 - 排出削減目標の策定	—
Product 	自然環境・生活環境貢献製品売上高比率		2020年 46%	—	56%	60%	
	(内、自然環境貢献製品比率)		(16%)	—	(24%)	(27%)	
	(内、生活環境貢献製品比率)		(30%)	—	(32%)	(33%)	
	全売上高におけるPSA評価のカバー率		—	70%	80%	80%	—
People 	労働災害	A、Bランク労働災害※1	2021年 3件	0件	7件	0件	
		全労働災害度数率※2	2021年 2.89	1.9以下	3.17	1.8以下	1.3以下
	保安防災	A、B、Cランク事故※3	2021年 3件	0件	7件	0件	0件
		D ₁ 、D ₂ ランク事故※3	2021年 7件	3件以下	9件	3件以下	3件以下
	ダイバーシティ とインクルー ジョン	グローバル施策	—	—	—	- 人材データベース整備・人材登用(人材の見える化、効率的な人材活用) - グローバルモビリティの推進(機会の拡大と人材交流の活性化)	
		中核人材の多様性 確保※4	2021年 9月末12%	14%	16%	16%	20%

※1 当社独自の指標による労働災害の分類：重い方から A > B > C > D の4ランク

※2 全労働災害度数率：労働災害(休業および不休業)の労働時間百万時間当りの発生件数を表す

※3 当社独自の指標による保安事故の分類：重い方から A > B > C > D₁ > D₂ の5ランク

※4 日本国内の管理職における女性・外国人・キャリア採用社員の比率、生産事業所は除く